

“なぜその手順なのか” 体験して理解できる!

GMP教育訓練コース【選べる実技講座】

スキルマスターシリーズ

3

環境モニタリング 実践プログラム

医薬品製造現場と同等の施設で、
なぜその手順なのかを体験することで
その理由やしてはいけないことが理解でき、
身に付く体験型プログラム

対象

医薬品製造施設で製造及びQA・QCに従事する
若手社員から中堅社員

内容

微生物モニタリング及び塵埃測定に
不可欠な基礎知識の習得とその作業を行う上で
必要となる技能実習を中心とした講座

会場

イカリ消毒株式会社 Life Creation Square

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜1-12-3

<https://www.ikari.co.jp/company/lcs/>



日時

第1回 2024年6月14日(金)

10:00~17:00

※内容の変更や終了時間が前後する場合があります

東京理科大学 薬学部医療薬学教育研究支援センター GMP教育訓練コース 推奨



★ 習得可能なスキル

- ・微生物の基礎知識
- ・測定機器の取り扱い
- ・ガウニング、デガウニング
- ・サンプリングにおける無菌操作手法

★ 定員 最大16名

★ 受講料 50,000円(税抜)

詳細・お申し込み
はこちら

[ikari-sterifirm.co.jp/
gmp_seminar_01/](https://www.ikari-sterifirm.co.jp/gmp_seminar_01/)





環境モニタリング実践プログラム

プログラム概要

全工程:約6時間

環境モニタリングにおいて、サンプリングを行う作業者が測定結果に影響を及ぼさないための手法・技術に主眼を置き、微生物の基礎知識学習、機器の取り扱い、ガウニング・デガウニングの技術、サンプリングにおける無菌操作手法の習得のための実技を提供します。

★ 座学

【環境モニタリングの目的】

- GMPにおける環境モニタリングの必要性と目的

【環境モニタリングプログラム設計に必要な基礎知識】

- モニタリングの対象物
- 測定方法
- サンプリング後の検査(培養、菌叢確認等)

【環境モニタリングの評価/逸脱発生時の原因究明、是正措置】

- グレード毎の評価基準
- 逸脱事例発生時の原因究明、是正措置の流れ、事例の紹介

★ ワークショップ

【環境モニタリングプログラムの設計】

- 環境モニタリングプログラムの設計手順
- 過去の事例をもとに設計演習
- リスクアセスメントに基づく、測定ポイントの設定

★ 実習

【着衣・脱衣実習】

- 適切な着衣・脱衣の目的と必要性
- 着衣・脱衣の手順

【サンプリング法の実習/環境モニタリング実習】

- 施設内でのサンプリング方法
- サンプリング測定者の汚染、影響を受けないための注意事項



施設概要

環境・健康・生活の文化を創造する総合研究開発拠点Life Creation Square (ライフ・クリエーション・スクエア:LCスクエア)に人材の育成や検査体制の拡充、基礎・応用研究を加速するためIkari Technical College(イカリ テクニカル カレッジ:ITC)を開設。

ここから作り出されるハイレベルな教育や新しい技術サービスは、従業員のサービスレベル向上と同時に衛生管理において高品質を実現させる役割を担っています。



受講申込方法

WEBサイトからお申し込みください

www.ikari-sterifirm.co.jp/gmp_seminar_01/

イカリGMP



QRコード▶



第1回 申込締切

2024年5月31日(金)

※定員になり次第、締め切らせていただきます

お問い合わせ先

株式会社イカリストリファーム GMP教育訓練コース実技講座 事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-27-11 mail:sterifirm@ikari.co.jp